

第 6 期鹿追町総合計画審議会議事録

審議会	第 3 回審議会	議事録作成者	企画財政課企画係 主事 田中 朋子	
開催日時	平成 22 年 11 月 30 日 18:00 ~ 20:10			
開催場所	鹿追町役場 3 階研修室			
会議次第 配布資料等	<p>会議次第 当日配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 6 期総合計画の進捗状況について（資料 1） 専門部会審議状況報告（資料 2） 第 6 期総合計画基本構想（素案）（資料 3） 策定会議出席者は事前配布のものを使用 第 6 期総合計画策定スケジュール（資料 4） 第 6 期総合計画人口目標値の設定について（資料 5） 			
委 員 出 欠	出	会 長 藤田農夫治	出	横山 博（総務会長）
	出	代 理 加藤 久雄	出	鳩 彰子（総務代理）
			出	田中 稔（福祉会長）
	欠	委 員 佐藤 雅仁	出	加藤 省二（福祉代理）
	出	” 三井 福成	出	中野 松雄（経済会長）
	出	” 西科 隆	出	窪田 秀俊（経済代理）
	出	” 箱崎 英樹	出	福原 尋義（教育会長）
	出	” 加藤 咲子	出	菊池 輝夫（教育代理）
事務局 説明員	出	副町長 安部 克裕	出	総合調整係長 高山 仁
	欠	教育長 森末 彰徳	出	企画係 迫田明巳
	出	企画財政課長 小林 潤	出	企画係 田中朋子
	出	総務課長 大井 和行（総務 R）		
	出	福祉課長 喜井 知己（福祉 R）		
	出	農業振興課長 松本 新吾（経済 R）		
	出	学校教育課長 末永 収（教育 R）		
説明概要	<p>総合計画策定の進捗状況について（田中主任・資料 1） 各専門部会の審議状況について（各部会長・資料 2） 総合計画基本構想（素案）について（小林課長・資料 3） 総合計画人口目標値の設定について（迫田主事・資料 5） 今後のスケジュールについて（田中主任・資料 4）</p>			
議事概要	<p>（コミュニティ活動の充実について） コミュニティ活動の充実について、文言を強調して欲しい。 基本理念や基本構想の中に入れるのがいいのか、入れないのがいいのか、難しい。 （ P . 22 ） 第 3 章 施策の大綱 第 1 節 2 思いやり～（ 5 行目）「地域 住民の相互協力のもとに」の文言の中に含まれているとご理解いただきたい。 （小林課長）</p>			

	<p>(人口設定について)</p> <p>平成 32 年の目標人口を 5,700 人と設定した。人口を減らさない目標を立てるならば、基本計画の中に人口を減らさない今までと違った計画を立てなければならない。また各部会でも議論されなければならない。</p> <p>人口対策については、各部会で人口という言葉や 5,700 という目標値を設定していないが何らかの形で議論はされている。</p> <p>各部会でもう一度議論してはどうか。</p> <p>(答申後のあり方について)</p> <p>審議会や専門部会は答申で終わるだけでなく、計画を立てた後も町民の声を反映・議論をする場として何らかの形で残して欲しい。</p> <p>(実施計画・その他意見)</p> <p>鹿追ならではの教育として幼稚園児だけでなく保育園児にも英語教育を行ってみては。</p> <p>都市計画、新興住宅地の開発を進めるに当っては、10 年後や 20 年後まで見据えた計画的なまちづくりを進めてほしい。同じ世代の人が固まるのではなく、若者からお年寄りまで色々な世代の人が住んでいると、協働や助け合いに繋がる。</p> <p>新興住宅地の中に公営住宅を建てると様々な世代が住めるのでは(加藤代理) 若者分科会では人口を増やすための施策として、庭付き公営住宅や体験型住宅などの意見があった。</p>
<p>検討事項</p>	<p>第 2 編 基本構想 (17 ページ最終行)</p> <p>「まちづくりを目指すものです。」という言葉遣いに違和感がある(内容は良い)。</p> <p>第 3 章 施策の大綱 (P22)</p> <p>第 1 節 生涯健やかに思いやりあふれる地域づくり</p> <p>「² 思いやりの心豊かな社会づくりのために」は「思いやりのある」ではないか。</p> <p>第 2 節 自ら学び行動する心豊かな学びの人づくり (P23)</p> <p>「学び」が重複しており、最後の学びに違和感がある。 (第 5 章 施策の体系 に同じ文言があるので統一)</p> <p>第 3 節 人と自然にやさしい循環型生活環境づくり (P24)</p> <p>¹ 人と自然にやさしい住環境充実のために バリアフリー型住宅はユニバーサル住宅に変わってきているのではないか。</p> <p>第 4 節 持続性に富み活力ある産業づくり (P25)</p> <p>⁴ 活気あふれる商工業推進のために オショロコマと特定の名前が出ている。加工品として何年も前から売り出しているが、あまり特定の品種を挙げないほうが良いのではないか。</p>

	観光全体で「アウトドア」の言葉が出ていない。盛り込んで欲しい。
<p>原案との変更 (審議会中に決定分)</p>	<p>P 2 2 第3章 施策の大綱 2行目 (変更前)「保健・福祉・医療」「学校教育・～略」 (文言追加) (変更後)「保健・福祉・<u>医療・介護</u>」「学校教育・～略」</p> <p>P 2 4 第3節 人と自然にやさしい循環型生活環境づくり 4 自然環境と調和した土地利用のために 4行目 (変更前)土地利用基本計画の策定を推進します。 (変更後)土地利用基本計画を策定します。</p> <p>4 活気あふれる商工業の推進のために 3行目 (変更前)融合、商工会・<u>観光協会</u>・道の駅との連携による観光客誘致 (変更後)融合、商工会・<u>農協・観光協会</u>・道の駅との連携による観光客の誘致</p> <p>第5章 施策の体系 4段目 (変更前) <u>希少価値の高い資源「オショロコマ」活用のために</u> 削除 (変更後) <u>豊かな自然と調和する</u>～略</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> 第3回策定会議での意見～事務局説明 委員意見 反対意見なし 委員指摘事項 </div>